

令和3年度 学校経営方針

市川市立大洲中学校

1 学校教育目標

心豊かで活力のある生徒の育成

2 めざす学校像

「温かな雰囲気の生徒も教職員も生き生きと活動する学校」

3 めざす生徒像 ※学校として取り組む重点項目

- ① 将来の自分の職業や社会的役割を熱心に考えることのできる生徒
※キャリア教育の充実を図る。
- ② 目標に向かって問題を解決しようとする意欲と能力を身に付けることのできる生徒
※生徒と共に教職員も日々成長を目指す。
- ③ 集団や社会の一員としての自覚をもち、自己の役割を積極的に果たすことのできる生徒
※生徒の自主的・主体的な活動を重視した教育活動の展開を図る。
※道徳教育、特別支援教育、福祉教育の推進・充実を図る。
※ボランティア活動等の奨励を通して、次代の地域の担い手の育成に努める。

4 経営重点

「信頼される学校づくり」の推進

行動理念

- (1) 法令等に定められた教育の目標達成に向けて全力を尽くします。
- (2) 生徒一人一人の成長を大切にします。
- (3) 協働を重んじ質の高い教育活動を目指します。
- (4) 保護者との連携及び地域社会との連帯に取り組みます。

「話す」「聴く」「共有する」ことを大事に！！

- (1) 法令等に定められた教育の目標達成に向けて全力を尽くします。
憲法、教育基本法及び学校教育法が定める教育の目標に向けて、絶えず研究と修養に努めます。不祥事の防止と働き方改革の推進に努めます。
- (2) 生徒一人一人の成長を大切にします。
心の教育を土台に、一人一人の生徒の人権を尊重するとともに、生徒の主体的な活動を通じた自己実現を支援します。
- (3) 協働を重んじ質の高い教育活動を目指します。
各教員が授業を積極的に公開し、授業に対する意見や情報交換を活発化することを通して、「主体的・対話的で深い学び」を推進します。
- (4) 保護者との連携及び地域社会との連帯に取り組みます。
生徒の健全育成という目標に向けて、家庭・学校・地域が一体となって、より良い教育環境の実現を目指します。